

第1回うるま市防災フェア開催!!



日時 令和6年2月11日(日) 午前10時～午後1時30分

場所 うるま市役所本庁舎西棟周辺駐車場
※雨天時は選挙管理委員会前地下通路

駐車場 うるま市役所北側市民駐車場

入場料 無料
※会場の混雑によっては、入場を制限する場合がございます。



体験コーナー

炊き出し訓練・試食
心肺蘇生法 AED, 応急手当
ラップポイントイレの体験
水上での油の回収作業
制服試着、缶バッジ作成 他

展示コーナー

緊急車両、工作車、給水車 他
防災グッズ (防災バック、非常食 他)
避難所資機材 (防災トイレ、段ボールベッド 他)
パネル展示 (防災減災マップ、災害時の健康 他)

うるま市の防災に関わる関係機関が集まり、多面的な視点から「防災」についての展示や体験ブースを設置します。体験して、展示を見て、スタンプを集めると、陸上自衛隊炊き出し訓練のかわいいカレーが試食できます!
※参加機関は、市ホームページでご案内します。

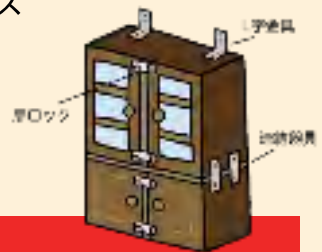
【お問合せ】 危機管理課 ☎979-6760

防災一口メモ② 「地震に対する日常の備え」

◆家庭での防災会議～まずは自分の身の安全確保～

●地震の発生は防げませんが、私たちの事前の準備により、命を守り、被害を減らすための減災に取り組むことが大切です。日頃から家庭での防災会議をもち共有しておきましょう。地震はいつ起こるか予測できないため、家族構成や自宅以外の学校・職場、外出先などの場所も考慮しながら様々なケースを想定し、次のようなことも話し合い対策しましょう。

- 住宅の耐震化は十分か
- 家具の転倒防止対策は十分か
家の間取り図を書き出して危険個所への対策をしましょう。
家具や家電、窓と出入口をできるだけ詳しく書き込みます。完成した図を見ながら、地震が起きた時をイメージして、倒れたり動きそうな物、落下しそうなものを見つけて、○印をします。対策としては、家具は転倒防止グッズや壁にL字フック等で固定し床側をストッパーで固定する、落下しそうなものは固定又は配置を換えるなどを行いましょう。
- 窓ガラスへの飛散防止対策は十分か (カーテンやガラス飛散防止フィルム等)
- 家の中でどこが一番安全か
- 非常持出袋はどこに置いてあるか (例すぐに持ち出せる場所として玄関や寝室等)
- 避難場所、避難経路はどこか (安全であれば自宅にとどまることも避難です。)



●地震発生時には、あわてずにまず身の安全を確保してください。

- ①揺れがおさまるまで、頭を保護しながら、丈夫な机の下などに隠れる。(右図シェイクアウト参照)
- ②火の始末は素早く。火元から離れているときは無理に火を消しに行かない。
- ③ドアや窓を開けて、避難道路を確保する。



●海の近く等で強い揺れや弱くても長い揺れに襲われたら、すぐに安全な高台に避難するなど津波避難について話し合っておきましょう。

